第 46 回静電気学会全国大会開催案内

今大会は現地会場での開催と Zoom によるオンライン開催を同時に行うハイブリッド開催を予定しております．現地会場ならびにオンライン会場での参加はどちらも Web からの参加登録が必要となります．現地・オンラインいずれの会場もすべての会場のセッションと学会活動中間報告会に参加が可能です．なお，新型コロナウイルスの感染状況や天候により開催方法や行事を変更する可能性があります．詳細については 7 月下旬までに静電気学会ホームページにてご連絡します．

会期　　：2022 年 9 月 7 日(水)～10 日(土)
現地会場　　：琉球大学 千原キャンパス 大学会館，理系複合棟共通教室 102 号室および 202 号室
（〒903-0213　沖縄県中頭郡西原町字千原 1 番地）
オンライン会場　：Zoom によるオンライン開催

第 46 回静電気学会全国大会ページにて講演論文集および Zoom ミーティング URL を公開していきます．

http://www.iesj.org/academic/zenkoku/

講演論文集の配布について

今大会は現地会場参加，オンライン会場参加の場合ともに講演論文集の印刷された冊子体の配布はありません．上記全国大会ページに掲載する専用ページから PDF ファイルをダウンロードする形になります．冊子体（有料）をご希望の方は大会後に送付しますので事務局にご連絡ください．専用ページの ID およびパスワードは参加登録後にお知らせします．登壇者の方は講演申込に加え，参加申し込みも別途に必要になりますのでご注意ください．

大会内容

協　賛

安全工学会，応用物理学会，化学工学会，高分子学会，繊維学会，電気学会，電子情報通信学会，日本印刷学会，日本エアロゾル学会，日本液体微粒化学会，日本火災学会，日本画像学会，日本機械学会，日本混相流学会，日本繊維機械学会，日本電子部品信頼性センター，日本塗装技術協会，日本塗料工業会，粉体工学会，プラズマ・核融合学会，放電学会，IEEE IAS Japan Chapter（予定を含む）

学術講演：2022 年 9 月 8 日(木)，9 日(金)
（一般講演）　8 日(木)，9 日(金)
（特別講演）　8 日(木)「首里城とその再建」
高良 倉吉 氏（琉球大学名誉教授）
9 日(金)「バックヤードから視る沖縄美ら海水族館とサメの神秘」
佐藤 圭一 氏（沖縄美ら海水族館管理部・統括）

学会活動中間報告会：8 日(木) 琉球大学 千原キャンパス 大学会館 ※現地の他会場にも配信します．

学会行事

懇親会：8 日(木) 18:00～20:00
場所：琉球大学 R's Kitchen(北食堂)
参加費：一般 5,000 円，同伴者(ご家族同伴歓迎) 3,000 円，学生 2,000 円　（消費税込）

見学会：7 日(水) 13:30～17:30
OIST(沖縄科学技術大学院大学)見学～環境設計キャンパス・日本トップの研究業績を生む世界～
集合場所：那覇空港　※戻りは県庁前となります．時間になりましたら出発します．
参加費：一般 1,500 円，学生 1,000 円　（消費税込）

ウェルカムディナー：7 日(水) 18:30～20:30（18:00 から入場可）
場所：民謡ステージ歌姫(那覇市国際通り)
参加費：一般 3,500 円，学生 2,000 円　（消費税込）

テクニカルツアー：10 日(土) 9:00～15:00

沖縄美ら海水族館バックヤードツアー
集合場所：県庁前　※戻りは那覇空港となります．交通事情により到着が遅れる可能性がありますので飛行機の時間は余裕をもつように願います．
参加費：一般 3,500 円，学生 2,000 円　　（消費税込）
※人数確定の為，学会行事(懇親会，見学会，ウェルカムディナー，テクニカルツアー)のいずれかに参加希望の方は 7 月 31 日までに参加費の支払いをお願いします．

大会参加費　（会員：不課税，会員外：消費税込）
〇事前登録(7 月 31 日まで)
正会員 8,000 円，準会員（大学院生・学部生）3,000 円，賛助会員 8,000 円，協賛学会員 10,000 円，
非会員一般 15,000 円，非会員学生 5,000 円
〇8 月 1 日以降・当日に登録
正会員 12,000 円，準会員（大学院生・学部生）5,000 円，賛助会員 12,000 円，協賛学会員 15,000 円，
非会員一般 20,000 円，非会員学生 8,000 円

参加申し込みおよび参加費の支払い方法
下記ページ(Peatix)からご登録・お支払いください．
https://iesj46annualmeeting.peatix.com/

キャンセルポリシー
実施されなかった学会行事の参加費は全額返金します．参加者のご都合により大会や学会行事をキャンセルする場合は以下の通りとします．7 月 31 日までにご連絡があれば全額返金します．8 月 1 日以降のご連絡の場合は返金手数料を差し引いて返金します．

現地会場へのアクセス
琉球大学へのアクセスは下記 URL を参照願います．
https://www.u-ryukyu.ac.jp/access/
全国大会参加者のみ利用可能のバスを 9 月 8 日ならびに 9 日の朝に，ゆいレール「てだこ浦西駅」から「琉球大学」まで運行します．9 月 8 日は懇親会終了後に「琉球大学」から「県庁前」にバスを運行します．9 月 9 日は学会終了後に「琉球大学」から「県庁前」と「那覇空港」にバスを運行します．座席に限りがありますので，乗車できない場合は路線バスやタクシーをご利用下さい．宿泊については学会での特別手配はありません．

第 46 回静電気学会学術講演会講演募集要項

応募資格：登壇者は会員に限ります．会員外の場合プログラム作成時に除かれますので，未入会の方は講演申し込み時までに入会手続きをして下さい(希望会員種別を確認の上，学会事務局に入会申込書をご請求下さい)．

講演時間：15 分(講演 10 分，質問 5 分)

講演申込：講演原稿の電子データ（PDF）と講演申込用フォーム（Excel）を添付し，E メールにてお申し込み下さい．講演原稿作成用のテンプレート（Word），及び，講演申込用フォーム（Excel）は，静電気学会全国大会ページからダウンロードできるように準備します．
なお，6 ページの原稿は静電気学会誌（全国大会論文特集）に投稿する場合のみ受け付けます．

宛先:　静電気学会事務局 <iesj@iesj.org>
講演申込を受理次第，学会から「講演申込受理」の E メールを申込者宛に発送します．もし E メールが届かない場合は下記に記載の学会事務局までご連絡ください．
講演プログラムが決まり次第，講演番号などを静電気学会全国大会ページに掲載いたします．

申込期間:　2022 年 6 月 30 日(木)～7 月 31 日(日)　7 月 31 日(日)必着のこと．締め切りは厳守願います．

連絡先:　静電気学会事務局
TEL: 03-3815-4171,　E メール: iesj@iesj.org

学会誌への論文掲載: 提出された論文のうち 6 ページのものは，講演論文集に収録されるとともに，査読を経て採択されたものは静電気学会誌（全国大会論文特集）に原著論文として掲載されます．6 ページの原稿を送付する場合は，投稿票を併せて送付して下さい．

＜講演申込用分科番号＞

部門	分科番号
A. 静電気基礎	A-1. 電荷発生，減衰(固体，粉体，液体) / 絶縁体の電気伝導 / エレクトレット / 表面，界面電気現象 / 環境電気
	A-2. 放電現象 / 高電界現象 / プラズマ基礎
	A-3. 電界計算 / 静電気測定法 / その他の静電気基礎
B. 静電気応用(I)	B-1. 電気集じん / プラズマ環境応用
	B-2. クリーンルームでの静電技術
	B-3. 超微粒子制御
	B-4. 半導体プロセス・高真空での静電技術
C. 静電気応用(II)	C-1. 静電塗装(粉体，液体) / 静電植毛 / 静電分離，混合
	C-2. 電子写真，静電印刷および関連技術
	C-3. 圧電素子・エレクトレット応用
	C-4. 静電マイクロマシン
	C-5. 生体高分子 / 細胞の操作や融合 / 成長促進 / 医療
	C-6. EHD / 液中放電応用
	C-7. その他静電気応用技術
D. 静電気障災害	D-1. 電子デバイス・機器の静電気障害
	D-2. 障災害事例調査報告
	D-3. 障災害発生条件
	D-4. 障災害防止技術 / 障災害関連問題

原稿の作成について

原稿の体裁：　静電気学会のホームページに掲載の全国大会用テンプレートファイルを参考に原稿を作成して下さい．原稿の作成は英文でも結構です．
講演原稿は電子データ（PDF）で送付いただきます．ファイルのサイズがあまり大きくならないようにご配慮下さい．

ページ数:　2，4 ページまたは 6 ページ（奇数ページ不可）
但し，6 ページの原稿は，静電気学会誌（全国大会論文特集）へ投稿する場合のみ受け付けます．この場合は，原稿の送付と同時に，投稿票（Web ページよりダウンロード可）をお送り下さい．

タイトル:　日本語と英語の両方を見本のように併記して下さい．

英文要旨:　講演原稿の冒頭に配置（200 ワード以内）

図表:　キャプションも含めて，すべて英文で書いて下さい．

2022 年度静電気学会 宍戸奨励賞募集のご案内

静電気学会では，宍戸一記念学術振興会様からの寄付のもとに，若手研究者育成の一助として，当会会員の今後活躍が期待される若手研究者を対象に静電気関連の研究成果の発表に関わる費用の一部を助成し，賞状を贈って表彰します．全国大会も対象となりますので，奮ってご応募ください．詳細は学会 Web の募集案内（2022 年度静電気学会宍戸奨励賞の募集）をご覧ください．